



CREATE HOPE in the WORLD

# クラブ週報

五城目ロータリークラブ

○ クラブ広報委員会

(本年度第4回例会)

◎ **四つのテスト**

**夕食例会**

第 2 7 3 1 回例会  
会  
令和 5 年 8 月 1 7 日



☆ 点鐘

◎ ローターソング : 我等の生業

◎ 会長の時間 : (伊藤副会長)

..皆さんこんばんは。ようこそお出で下さいました。毎日暑い日が続いておりますが、昨日は37.7度で、全国一暑かったニュースがありました。あまり良いニュースではないですが、熱中症に罹らない様に体に気を付けて、元気に過ごしてください。以上です。

☆ 幹事報告 (八木下幹事)

\*先週の公式訪問で、全国のロータリークラブから、第2540地区に支援金が送られてきている。被災地へ均等に配分するので、担当クラブで支援金の使い道を考えてほしいと言っていました。第2540地区のクラブでも1人2000円の目安で募金をお願いします。川村会員以外の方、今日お願いします。\*山本ロータリークラブ創立50周年記念祝賀会が9月30日(土)森岳。森山館で、午後2時より。齊藤会長が出席します。\*次週24日の例会は丸富さんの都合で休会になります。31日通常例会です。

☆ 2023年 秋田県の記録的大雨 (川村会員)

..7月14日~15日にかけて、秋田県内での記録的大雨で、秋田市や五城目町で大規模な浸水被害がありました。五城目町では、床上浸水399戸、床下浸水200戸や、駐車場、作業小屋など多数の浸水被害がありました。

我が家も、床上浸水62cmで、1階部分の家具類や家電製品、車庫に置いてあったゴルフ用品(ジャンパー類やキャディバッグ3本など)が廃棄処分されました。被災から1カ月が経過して、ようやく後片付けが終わり、工務店に依頼してある修繕を待つ段階まで進捗しました。

五城目町の雨量観測記録によれば、今回の記録的大雨は、昨年8月の24時間雨量と同レベルのものでした。昨年の経験から、馬場目川の河川水位は同じ位と想定しておりましたが、河川工学や治水事業を担当する土木技術者として、過去に経験した技術的知識を過信していました。私は、洪水被害には、「本家の災害」と「分家の災害」の二つがある、提唱しております。

私の家のお墓は、殊巖院(通称・川寺)です。今回の水害で、お墓も半分ほど水没しました。この被災状況が、今回の水害を見事に物語っております。「分家の災害」ということです。川寺の本堂や位牌所、それに歴史の古い檀家のお墓は、一段高い所にあります。高台の墓域が手狭になり、一段低い土地に墓域を造成しました。この部分が水没した訳です。この墓域に建てられたお墓は、家の歴史が比較的新しい家であることが特徴です。「分家の災害」と呼ぶ根拠です。

歴史的な経緯や古くから伝承されてきた生活の知恵として、お寺やお墓は浸水しない高台に求めました。このような所が浸水した場合、歴史的な大洪水であり、「本家の災害」と呼びます。この場合、壊滅的な打撃であり、町全体の存亡にかかわる危機になります。

このお寺の例を、五城目町の街並みの形成や宅地造成された経緯と重ね合わせてみます。被災された所は、昭辰町、古川町、東磯ノ目、西磯ノ目などです。

昭辰町は大正時代から住宅が立ち並び始めました。戸籍上の正式名称は、高崎字中川原です。元々川が氾濫する河原の地域でした。古川町は、町名のおり昔は川が流れていた地域です。磯ノ目地区は、悪土と呼ばれていましたが、役場の移転や国道285号のバイパス開

